

## 統計研修講義計画書

研修課程	教育関係者向けセミナー	講義科目		講義時間	2コマ
講 師	和泉 志津恵 滋賀大学データサイエンス学部教授				

### 講義のねらい

教育現場では、教員数や活動場所、使用可能な予算などが限られている条件で、いかにしてより多くの生徒を指導できる体制を構築するかということが重要な課題です。本講義では、新学習指導要領での総合的な学習（探究）の時間において、統計的な思考力を育てるための「データ駆動型の探究授業」のデザイン設計を学びましょう。実習を交えながら、「課題の設定」、「解決方法の計画立て」、「情報の収集」、「整理・分析」、「まとめ・表現」という探究のプロセスを実践する授業の簡単なデザイン例を、小グループ（または個人）で作成していただきます。なお、個人での実習をご希望の場合、申し込みの際にその旨を記入ください。

### 指導項目と内容

指 導 項 目	内 容
1. データに基づく探究活動のプロセスについて（導入）	データ（根拠）に基づく探究のプロセスの流れ、「統計的思考方」について学びます。
2. 授業デザインと教材の紹介（展開）	「データ駆動型の探究授業」の授業デザインと教材の例を紹介します。相互フィードバックのための簡単なウェブフォームの例も紹介します。学習データの活用例についても触れます。
3. 授業デザインの設計（演習）	小グループ（または個人）ごとに、身近な題材をテーマにした授業デザインの簡単な例を設計します。作業仮説を立て、ウェブ上で公開されているデータを活用して、作業仮説が正しいといえるかどうかを調べるプロセスをデザインします。「まとめ・表現」では、データに応じた適切なグラフの選び方についてアドバイスします。
4. 授業デザインへのフィードバック（まとめ）	グループ（または個人）ごとの授業デザインをもちより、相互フィードバックを行います。最後に、「データ駆動型の探究授業」のポイントをまとめます。

講義形態 指導方法	講話および演習
受講に必要な 基礎知識等	特になし